

 <p>開校明治七年 開校145年目</p>	<h1>宗岡小だより</h1> <p>学校教育目標 自分がすき・友だちがすき・町がすきな宗小の子</p> <p>育てる子供像 地域を愛し、誇りをもって、地域に貢献する子供</p>	<p>めざす学校像 「安全・安心できれいな学校」 「子供達一人一人の居場所がある学校」</p> <p>12月号 令和元年12月1日 志木市立宗岡小学校 児童数450名・学級数17学級 住所 志木市中宗岡3-1-1 TEL 048-471-0307</p>	<p>12月の生活目標 学校のきまりを ふりかえろう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二学期のまとめをしよう ・宗小のきまりを反省しよう
---	--	---	--

師走 学年を超えた異年齢グループの良さ

校長 近藤 章宏

校庭の木々の落葉も進み、日に日に寒さが増してまいりました。先月22日に行われました宗小まつりにはご多用にも関わらず多くの保護者の皆様に来校いただきありがとうございました。宗小まつりを通して、学年を超えた集団での子供達の様子をお伝えいたします。

縦割りグループの編成

本校では宗小まつりや、縦割り遊び、宗ピカ活動など異年齢グループでの縦割り活動を教育活動の中に位置付けています。縦割り活動を行う目的としては以下のことが挙げられます。

①異年齢集団で交流することにより、上級生の児童はリーダーとしての意識や下級生の児童への思いやりの気持ちが高まり、リーダーシップを発揮することができたり、自己有用感をもつことができたりするようになる。

②下級生の児童は上級生を補佐したり、憧れの気持ちをもったりすることにより、学習への意識が高まり成長につながる。

③異年齢集団で交流することにより、よりよい人間関係づくりを学ぶ。

本校の縦割り活動は全児童を赤白二つのチームに分け、さらに赤・白が8班ずつの16グループで活動しています。



各グループのリーダーを「室長」と称し6年生を中心に計画を立てて取組を進めています。今回の

宗小まつりでも各グループのお店の内容は室長をはじめ5・6年生がリーダーシップをとって進めました。どの学年の児童も楽しめる内容になるよう話し合い、事前の準備を行いました。

宗小まつりの実施

いよいよ宗小まつりの当日、今年からオープニングの集会を放送で実施し、児童の動きを簡

略化しました。放送室では各グループの室長さんがコマーシャル原稿を片手にそれぞれのお店の様子を分かりやすくアナウンスしてくれました。おまつりが始まると各グループは前半・後半の担当に分かれそれぞれ、お店を運営する人たちと、お客さんになる人たちにわかれます。お店では高学年がリードしながらも低学年の児童に受付をお願いしたり、ゲームの説明役は中学年の児童にしたりと、それぞれのお店



によって学年別の役割の工夫が見られました。またお客さんになる児童は高学年と低学年のペアでお店を回ります。低学年の児童の

面倒をみながら、楽しむ姿が多く見られました。どのお店にも多くの児童が訪れ、目を輝かせながら楽しんでいました。上級生が下級生と共に活動し、下級生が上級生を手本にしながら活動する場面を数多く見る事ができました。今後も学年を超えて「友だちがすき」な宗小の子を育ててまいります。

師走を迎えて

今月の終わりで2学期も終了となります。下校時刻も12月18日以降は特別日課、短縮日課等で早く帰るようになります。帰宅後に飛び出し等による交通事故に遭うことのないよう、安全に留意した生活について、ご家庭でもお声かけをお願いします。また12月は日没時間が1年で最も早くなる時期になります。帰宅後、自転車が出かける際には早めにライトの点灯を心がけるなどのお声かけもお願いいたします。